



・11

すききらいをしない

あなたは、だれとでも
なかよくできているかな。



15

およげないりすさん



おんせい ▶

68-1

池^{いけ}のほとりで、あひるさんと かめさんと

はくちょう

白鳥^{はくちょう}さんが、池^{いけ}の中の しまへ行^いって、

あそぶそうだんを

していました。

そこへ、りすさんが

やって来^きました。

「ぼくも いっしょに

つれていって。」



と、みんなに たのみました。

すると、みんなが 言いました。

「りすさんは、およげないから、だめ。」

そしてみんなは、すうっと池いけに入ると、

しまの方ほうへ およいでいってしまいました。

みんなは、しまに つきました。

しまには、すべり台だいやぶらんこが ありました。



けれど、あそんでいても、
ちっとも ^{たの}楽しく
ありません。

「やっぱり、りすさんが
いたほうがいいね。」

「でも、りすさんは

およげないからな。」

^{はくちょう}白鳥さんと あひるさんが、

言^いいました。

かめさんは

しばらくしてから、

「そうだ、

い^{かん}が
いい考えがある。」

と言^いいました。

つぎの日、
りすさんが、



池^{いけ}のほとりに 行^いってみると、みんなが
りすさんをまっていた。

「りすさん、きのうはごめんね。」

「きょうは、りすさんもいっしょに

しまへ行^いこうよ。」

白鳥^{はくちょう}さんと あひるさんが、言^いいました。

かめさんが、

「りすさん、ぼくのせなかに

のってくれないかな。」

と、^{こえ}声をかけました。

りすさんは、にこにこしながら、かめさんの

せなかにのりました。

かめさんの

せなかにのった

りすさんを

かこんで、みんなで



しまへ 行^いきました。

おのせみの作^{さく} ◆ いちいみか絵^え

かんがえよう・はなしあおう



自分^{じぶん}と ちがうところがあっても なかよく

することの 大切^{たいせつ}さについて、かんが^{かんが}えましょう。

●しまであそんでいても、ちっとも
楽しくない三びきは、どんな^{はなし}話を
したでしょう。えんじてみましょう。

○りすさんも いっしょに しまへ行くとき、
三びきは、どんなことを
思っ^{おも}っていたでしょう。

つなげよう

「だれにたいしても 同^{おな}じように」って
分^わかっているのに、
できなくなるのは、
どんなときかな。



SDGs